



全国47都道府県と20政令指定都市の魅力を発信 ぐんまちゃんやあかぎ団が群馬県をPR!

地域の魅力発信 & 移住交流フェア

- 期日：11月19日（日）
- 場所：東京国際フォーラム
- 主催：総務省
- 内容：全国47都道府県・20政令指定都市の特産品販売や観光情報紹介等

「地域の魅力発信 & 移住交流フェア」が開催!

地方自治法施行70周年を記念して「地域の魅力発信 & 移住交流フェア」が開催されました。当日は、全国47都道府県と20政令指定都市が東京国際フォーラムに集まって、特産品・伝統工芸品の販売や観光情報のPRなどを行い、全国の地域の魅力を発信していました。また、移住情報ブースからは北海道から鹿児島県までの30地域が参加し、移住先での暮らしや地域の情報を豊富に取りそろえ、移住相談の他にも地域の特産品の販売などを通じて地方移住に役立つ情報が紹介されていました。地域おこし協力隊ブース（H27年度には2,799名が約700の地方自治体で活躍しており地域行事・イベント等の応援や地域ブランドの開発・プロモーション等を行っている）からは宮城県から大分県までの14地域が参加しており、隊員が関わった特産品の展示・販売の他に地域で活躍する隊員の様子が紹介されていました。

明和町「ええファーム」から移住者へアドバイス!

群馬県ブースは、銀座の「ぐんまちゃん家（ぐんま総合情報センター）」から群馬県特産品（各種こんにやく製品、御当地うどん、焼きまんじゅう等）の出張販売が行われ、ぐんまちゃんも銀座から応援に駆けつけて群馬県の魅力や本県産農産物等をPRしていました。

また、2011年に結成されたあかぎ団（ライブステージだけでなく、慰問活動・赤城山の森づくりをするエコ活動・群馬県の名産品や観光地のPR活動・群馬県認知症アンバサダーの4本柱で社会貢献をしているアイドル）から、群馬県のいちご品種「やよいひめ」、りんご品種「ぐんま名月」、これからピークを迎える「下仁田ねぎ」等の本県産青果物の紹介が行われ、PRソング「群馬のキャベツはNo.1」を歌って、積極的に群馬県をPRしていました。

移住のはじめ方ブースでは、桐生市と中之条町の移住に関するパンフレットが置かれ、明和町で、若手の梨農家や後継者で2013年に結成された「ええファーム」の栽培概要や移住者へのアドバイス等もパネルで紹介されていました。



ぐんまちゃんが群馬県をPR



群馬県ブース



あかぎ団も群馬県をPR



明和町「ええファーム」を紹介